



越谷市立中央中学校だより 2月号 令和7年2月6日発行

のびゆく若竹

学校教育目標：自他ともに大切に作る生徒 合い言葉：自立・貢献

生徒数 774名 学級数 24学級 職員数 58名
越谷市宮前1-18-1 TEL 962-9180

「令和6年度学校評価」「授業改善・生活アンケート」結果から

校長 石山 秀樹

表1: 令和6年度 学校評価 結果
【生徒・保護者・教職員 肯定的評価の合計】

	よくあてはまる または あてはまる(%)			
	生徒	保護者	教職員	
1	97.9	75.2	96.9	学校教育目標・合い言葉が「自他ともに大切に作る生徒 自立・貢献」であることを知っている
2	90.5	79.5	100.0	学校は、保護者・生徒の願いや悩みに対応している
3	94.9	86.0	100.0	学校は、保護者や生徒への必要な情報連絡をきめ細かく行っている
4	97.2	91.6	100.0	学校は、教育活動の内容等を、学校HP・各種たより・すぐー等で知らせている
5	95.1	79.7	93.8	学校は、進路について、学年に応じた情報を提供したり、相談する機会を設けたりしている
6	85.7	84.7	87.5	お子様は、学校や学級で落ち着いた生活を送れている
7	87.2	64.8	100.0	お子様は、授業での取組を通じ「書く力・考える力・表現する力」が身についたと感じる
8	93.9	67.0	78.1	お子様は、タブレット端末等を利用した学習でICT活用能力が向上したと感じる
9	96.4	89.4	100.0	お子様は、体育祭・合唱祭・校外学習等の行事の取組を通じて成長したと感じる
10	93.6	77.5	100.0	お子様は、生徒会・専門委員会や学級の係活動等の取組を通じて成長したと感じる
11	96.7	87.7	93.8	学校は、健康・安全に関する教育を適切に行っている
12	96.9	82.1	93.8	学校は、生徒の人権を尊重する姿勢で教育活動を行っている
13	91.2	87.7	81.3	学校に、学校相談員やスクールカウンセラーがいる「相談室」があることを知っている
14	91.4	90.7		お子様は部活動に所属している、またはしていた
15	96.6	86.2	96.7	お子様は、部活動の取組を通じて成長したと感じる
16	25.6	89.3	93.3	所属の部活動は「部活動ガイドライン」を遵守している

さる1月22日の早朝、第1学年は長野県北志賀を舞台にした2泊3日の「スキー教室」へ、31日には第2学年がチームで都内各所を巡る「東京班別行動」へと出発し、それぞれ大きな成果を手にして終了させることができました。「自立・貢献」の合い言葉を掲げる本校では、自分で自分の進路（生き方）を考え選択できるように、授業を中心とした場で学力向上を目指す「自立」、そして、授業以外の学校生活、行事、生徒会活動、部活動等の場で、他の人やモノとの関わりを通じて人生を良いものにしていく力（非認知能力）をつける「貢献」をそれぞれ重点としています。今回のスキー教室・東京班別行動のような行事での取組を通じ、中央中学校の一人一人が将来につながる力をつけてほしいと願っています。

さて、数々の成長が見られた令和6年度もまとめの時期となりました。学校ではさる2学期に、生徒・保護者・教職員による「学校評価」を実施しました。この取組では、三者でほぼ同内容の質問をし、その結果を比較・考察することで中央中学校の教育の強み、課題、改善点を把握することを狙いとしています。各設問に対し「よくあてはまる」または「あてはまる」とした回答数を合計し、全体に対するパーセンテージで表したのが左の表になります。同じ2学期、生徒全員を対象に「授業改善・生活アンケート」（以下、アンケート）を取っています。これは越谷市が市内の全校で行っているもので、授業と学校生活に関する質問に「学校評価」と同様の4択で答えます。今回は肯定的回答の合計をパーセンテージで示し、1学期に実施した同調査と比較したものが下の表です。これら2つの結果から本校の教育の状況を捉えます。

令和6年度 授業改善・生活アンケート【全校生徒・R6・2学期と1学期の比較】

	よくあてはまる または あてはまる と答えた生徒(%)		
	2学期	1学期	
1	89.2	84.9	授業では「考えてみよう」「やってみよう」と感じ、進んで課題に取り組んでいる
2	88.9	86.8	授業では、理由をつけて自分の考えを話したり、書いたりしている
3	89.6	86.1	授業で学んだことを、他の学習に生かしている
4	86.5	85.8	感動や驚き、新しい疑問が生まれるような体験ができた
5	88.2	86.1	学級では、安心して自分の意見や考えを言うことができる
6	96.8	90.1	人が困っているとき、進んで助けている
7	84.4	88.2	あなたの学級は、落ち着いて学習できる
8	97.8	91.3	学校のきまりを守って行動している
9	97.6	91.7	いじめには種類があることを理解している
10	87.7	82.1	自分には、よいところがあると思う
11	93.5	87.0	先生は、あなたのよいところを認めてくれている
12	84.8	80.3	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している
13	85.1	84.1	学校に行くのは楽しいと思う
14	91.6	86.8	授業の内容がわかる
15	97.2	92.0	友だちと仲良くできている

まず学校評価の概況ですが、ここ3年間とほぼ同様に、生徒と教職員はほとんどの項目で90%程度の値を示しており、本校では継続して高いレベルでの教育活動が実施されているといえます。

質問6の結果は三者ともに80%台であり、他の質問に比して否定的傾向が見られます。また、ほぼ同じ内容で肯定的回答が低い傾向はアンケートの質問7でも示されています。「落ち着いた生活」が意味するところは個々の回答者の主観になりますが、学校としては全ての生徒が実力を伸ばせる「落ち着いた」環境づくりを目指す必要があります。

質問7・8・10は、例えば質問9に比較して保護者の値が低い傾向があります。行事等は多くの方々に御覧いただく機会があるのに比べ、生徒の学校での学習活動は、日々何を指し、ど

う取り組み、どのような成果があったのか、「テストの点数」のように分かりやすいもの以外、保護者の皆様にはどうしても把握が難しいというところがあり、学習成果を皆様に分かりやすく伝える工夫が必要です。とはいえ、生徒の9割近くが肯定的回答をしたということは、本校の生徒が学習にきちんと向き合っていることを示しており、その成果も「だより9月号」で各種学力調査結果としてお知らせしてきたところです。

質問 16 では、部活動ガイドラインの遵守について、保護者・教職員に比し、生徒が著しく低い値を示しています。本校の活動方針は公式サイトにも示しており、例えば平日や週末の「休養日」や活動時間等について取り決めがあります。しかしながら、部活動によっては対外試合や大会などとの兼ね合いから練習日が連続したり、練習時間が延長されていたりという状況があるのも確かです。学校としては、改めて顧問を務める教職員で部活動方針を読み込み、部活動の目的に沿い、安全や事故防止に配慮した活動を行えるように取り組みます。

一方、アンケートの結果では、例年と同様ながら嬉しく感じたのは、アンケートの質問 10・11「自己肯定感」に関わる内容です。自己肯定感は自分の存在についての確かな足掛かりであり、物事への挑戦や今後の成長の基礎となるために重視すべき項目です。国の調査等でも、日本人は控えめな国民性のためか、諸外国に比較して自己肯定感が低い、と取り上げられがちですが、中央中学校はそうではありません。本校3年間での確かな成長は、この結果と関連がある、と捉えています。

学校評価ではこのほか、自由記述の御意見や御要望、或いは学校スタッフへの温かな労いの言葉を数多くいただきました。紙面の都合上、お寄せいただいた全ての内容を御紹介、お返事することはできませんが、それぞれの内容を踏まえ、学校として対応すべきこと、対応可能な内容につきましては検討と改善を進めてまいります。学校としましては、何よりも多くの御意見をいただけること自体に教育上の価値を感じているところです。

教育は、関わる者全てがその当事者です。保護者の皆様・地域の方々や関係諸機関の「信頼」という基盤、学校スタッフの弛まぬ実践、その上で存分に活躍する子供達の取組の3つが揃ってこそ、人間社会の将来を担う子供達の力が育まれるものです。中央中学校ではこれからも皆様の信頼に応え、生徒に「自立・貢献」の力をつけていくことを目指します。

越谷市学校運営協議会

令和7年度、本校の学校運営協議会委員を募集します。子どもの健やかな成長に向けて私たちと一緒に考えていきませんか。

任期 令和7年4月1日～令和8年3月31日

活動場所 越谷市立中央中学校

内容 「地域とともにある学校づくり」の推進

対象 次の①～③のすべてに該当する方1人以内。

①対象校の通学区域に住所を有する満18歳以上(令和7年4月1日時点)

②教育に関する理解と識見がある

③越谷市立小中学校の教職員でない

申込み 2月10日(月)～20日(木)必着。

応募用紙、作文(800字以内。様式自由)を指導課へ郵送または本校へ

※詳しくは公募要項を参照。公募要項・応募用紙は市ホームページから印刷可

指導課 963-9292

～2月の行事予定～

1	土	
2	日	
3	月	JRCロードサポートサービス
4	火	朝の書く活動18(美術)
5	水	
6	木	②③④2年生消防救命入門講座 学校栄養士訪問(1-4)
7	金	朝の書く活動19(保体)
8	土	
9	日	
10	月	新入生説明会
11	火	建国記念の日
12	水	3年第4回定期テスト 1,2年実力テスト
13	木	3年第4回定期テスト
14	金	専門委員会10(3年最終) 学校栄養士訪問(1-5)
15	土	学校環境整備ボランティア(側溝掃除)
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	あいさつ運動(東越谷小) 学校栄養士訪問(1-6)
20	木	わかたけ学級職場実習
21	金	部活動停止期間(~2/27)
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	3年生事前指導
26	水	3年県立高校学力検査 1,2年第4回定期テスト
27	木	3年県立高校実技検査、面接 1,2年第4回定期テスト
28	金	

～3月の行事予定～

1	土	
2	日	
3	月	3年県立高校追検査
4	火	学校栄養士訪問(1-7)
5	水	
6	木	3年県立高校入学許可候補者発表
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	⑤1年生授業公開 放保護者会 校内卒業式 進路交流会 2年生授業公開 放保護者会
11	火	
12	水	あいさつ運動(花田小)
13	木	
14	金	第66回卒業証書授与式
15	土	
16	日	
17	月	3年生臨時休業日(~3/26)
18	火	わかたけ学級校外学習
19	水	専門委員会 11(後期最終) 2年生給食最終日
20	木	春分の日
21	金	短縮3時間 1年生給食最終日 ※2年生給食カット
22	土	
23	日	
24	月	短縮3時間
25	火	短縮3時間 大掃除・学活・集会
26	水	修了式(3学期表彰)
27	木	学年末休業日
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	
1	火	春季休業日(4/7まで)
7	月	準備登校
8	火	入学式・始業式



1年生のスキー教室、2年生の東京班別行動の様子は、本校公式ウェブサイトへ

